

# 安来市加納美術館

## リニューアルオープン

約8カ月の改修休館を経て、6月19日から安来市加納美術館は再開しました。リニューアル工事により、美術品の保存・保管に適した収蔵庫の設置のほか、スロープの設置やバリアフリー化を進め、来館者の皆さんにご利用いただきやすい施設となりました。

このリニューアルオープンを記念して展覧会「安来ゆかりの美術家たち」を開催。市公共施設が所蔵する作品を中心に展示しています。

この展覧会に先立ち、当館では、今年の2月から4月にかけて、市内全ての交流センター、

### 問い合わせ

安来市加納美術館 ☎23-0880

小中学校、市役所安来・広瀬・伯太の各庁舎と図書館を調査。約60カ所、500点を超える多くの芸術作品が所蔵されており、それらの中から、安来市出身、あるいは、安来市に暮らしていた作家の作品約50点を、絵画、書、彫刻、工芸というジャンル別に展示しています。

また、和鋼博物館からは「玉鋼縁起」（松本春々作）、歴史資料館からは「山中幸盛像」（瀧秋方作）を展示しています。

お住いの地域出身の作家の作品、また、学校時代に親しんだ懐かしい作品などの数々を見に、ぜひお出かけください。



◀「玉鋼縁起」（松本春々・和鋼博物館蔵）。上・中・下の3巻からなり幅30センチ、全長55メートルにおよぶ。

## 「リニューアル記念特別展 安来ゆかりの美術家たち」

会期中入館料無料

### 出展作家（五十音順・予定）

**洋画** 佐藤信光、田中太、富谷一明、仲西清市、難波巳喜夫、丸山勝三、山崎修二、湯浅榮一、吉留要、米原智

**日本画** 青戸慧、宇山明、木村棲雲、妹尾白涯、瀧秋方、為国安堂、為国健一

**水墨画** 内田洋彩、島田皓紀

**版画** 川井一玄、小藤包、田中太穂

**彫刻** 富田憲二、西田明史、細田育宏、米原雲海

**書** 足立苔石、井上赴、岩田仙到、勝部正人、中原良泰

**陶芸** 岩坂直、河井寛次郎、河井武一、河井久、中島秀悦、中島武男

**工芸** 小池薫

会期 7月12日(月)まで



◀「オリーブの木のある風景」（米原智・第2中学校蔵）。

開館時間 9時～16時30分（最終入館16時）

休館日 火曜日

### 【同時開催】

▼小企画展「新収蔵品より——大谷歆到漆芸展」

▼教科書収載記念企画展「莞菴の想い、次世代に」

詳しくは当館のホームページ（右のQRコード）をご覧ください。

